



来館者のみなさまに「生き物にとって大切な水」についておたずねしました。

「水辺の生き物にとって大切な水は」という質問に対し、約7割の方が「きれいな水」とお答えになりました。また、きれいな水の内容については、酸素や栄養分の多い水、美しく澄んだ水、工業用水・生活排水のない水などがあげられました。さらに、「あなたにとってきれいな水は」という質問には、約8割の方が「人間が安全に飲める水」「おいしい水」と回答されました。



おたより紹介

◎外来魚によって琵琶湖をはじめ、他の湖や池で生態系が崩れているのをニュースで見ました。中には、わざわざ外来魚をはなしたり、駆除する網をやぶったりする人もいるそうですね。自分の釣りの楽しみだけのために自然をこわすなんて許せません。自然のあるがままをうけ入れるヨシ原（こちらではアシともいいます）も大切にしたいです。

（広島県 H・M）

◎神戸の水も琵琶湖のお世話になっています。湖の二喜一憂が私たちの命にかかわっています。水資源の保護と環境の保全に目を向けていかねばと思っています。水を大切に、ありがたさをあらためて認識しています。

（兵庫県 T・K）

◎昨夏、家族旅行で貴館を訪問し、びわろ通信を読ませてもらいました。今年の夏、枚方の淀川資料館でまた入手し、読ませていただきました。盆の帰省で田舎へ帰ると子供を連れて川（加古川水系杉原川）へ出かけ、小魚をつかまえて遊びましたが、ブルーギルとブラックバスが取れて驚きました。故郷の川の生態系も守らねばとつくづく思いました。

（兵庫県 U・M）

たくさんのお便りをありがとうございました。

Column



金魚は、どうして水道の水で生きられないの？

子供の頃、縁日ですくった金魚を水道水の中に入れて、うっかり死なせてしまったという経験をお持ちの方も多いと思います。それでは、どうして金魚は水道水の中で生きられないのでしょうか。その理由を調べてみました。

まず、水道水は、私たちが安心して飲めるように塩素で消毒されています。水道法では、1リットル中に0.1ミリグラム以上の遊離残留塩素が含まれていないと水道水として使用することはできません。しかし、これは体の小さな金魚や体力が低下した金魚にとっては、大きな負担となるものです。

また、本来、雑菌の繁殖等を防ぐ塩素は、体の表面の常在菌をはじめ、金魚が生きていく上で必要な菌も死滅させてしまうのです。

結局、人間の飲み水に適した水道水も、水中の酸素や栄養分を吸収する金魚にとっては生活に適した水ではなく、バクテリアなどがある程度含んだ水の方が、より快適な水といえるのです。

（金魚の魚体や品種によっては、水道水の中でも生きられる場合もあります。）